

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
1	第13区	推薦	花田 勝義	農業	70	男	S26 葛原の農家に生まれる。 S41.4 弘前実業農業科に入学 44年卒業 卒業後、父、母と一緒に農業に従事 H元年頃、花、稀少植物等栽培販売 H15 農林水産省環境省より特定国内種事業者認定 H25.1から現在 葛原町会長 H28.4から現在 農地利用最適化推進委員	田 0.85ha 減農薬栽培米 畑 0.1ha 自家用栽培 花地植 0.3a 稀少植物栽培ハウス 25坪 現在 妻と栽培管理 米・花・稀少植物等ネット販売		個人推薦					花田勝義氏は農家に生まれ、弘前実業農業科に入学、卒業後父と農業に従事 その後、特殊な花・稀少植物等栽培販売 現在、葛原地域資源保全会の構成員(事務局・会計)として葛原地域の農地・農道・水路・ため池等の保全管理に積極的に取り組んでいる。 また葛原町会長として地域活動に貢献し、岩木地区社会福祉協議会の監事としてボランティア活動にも参加しています。 葛原地域資源保全会の事務局と現推進委員の双方の活動で遊休地防止、農地の売買・高齢者農地の貸し借り・農地・水路・農道・ため池等調査点検・事務連絡(総会資料作成・役所・個人連絡等)に最適任であることから花田勝義氏を農地利用最適化推進委員として推薦します。	
									名称	葛原地域資源保全会						
									代表者・管理者氏名	田村 英昭						
									目的	葛原地域資源・農道・水路・ため池等の維持保全管理						
									構成員数	137人						
									構成員たる資格	農業者等で定款に定める者						
									法人・団体の性格を明らかにする事項	規約の提出あり						
2	第5区	推薦	藤田 和夫	農業	49	男	つがる弘前農協西支店 総代事務局長 弘前第3分団 消防団長 青女子堰 総代 認定農業者 藤田ファーム株式会社 代表	田 22町 大豆 麦 上期 作物合計で約30町 会社及び個人で耕作している	○	個人推薦	小山 光則	69	男	農業	地域の農業に精通している	
										笹 富一	73	男	農業			
										小山内 正美	80	男	農業			
									名称							
									代表者・管理者氏名							
									目的							
									構成員数							
									構成員たる資格							
									法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
3	第3区	応募	工藤 栄治	農業	53	男	S43.2 小栗山の農家に生まれる S58.4 県立弘前実業高校入学 S61.3 県立弘前実業高校卒業 S61.4 専業農家として従事する H20.2 認定農業者となる H27.7 農地活用支援隊に任命される H28.4 農地利用最適化推進委員任命現在2期目	樹園地3ha, 水稲30aを耕作 りんごは7割をわい化栽培にしています。 葉とらず栽培や黄色系リンゴの割合を多くして省力化を図っています。 作業時期の分散を考え桃栽培も行っています。	○	個人推薦					農協の総代やりんご委員,町会役員等色々な組織に関わっており地域の方との連携が取りやすいと思います。 6年間の農地利用最適化推進委員として活動してきたので引き続き農地行政に携わりたいと思い応募します。	○	
									団体推薦	名称							
										代表者・管理者氏名							
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							
4	第13区	応募	花田 洋子	農業	63	女	S33.2 黒石の農家に生まれる S49.4 黒石商業高校に入学、S52.3卒業 S56 農家に嫁ぎ従事 H26.4 夫が他界と同時に農地の貸し借り、草刈り等自分で維持管理 H30.4 農地活用支援隊(現職) H31.4 農地利用最適化推進委員(現職)	畑 0,13ha(自家用野菜) 樹園地 0,70ha 野菜栽培貸付地 0,94ha 夫のもとで農業に従事 夫他界と同時に野菜畑をイーエム総合ネット弘前に貸与 その他、農地の草刈り等は自分で管理現在に至る		個人推薦					夫が他界し全農地の維持管理が困難な為1部貸し付けたことにより時間に余裕が出来た事で支援隊員、推進委員として農地バトロール等、地域の農地を確認した結果、放置地・遊休地・後継者不足等、今後農業者、農地所有者等への働きかけ、貸し借り、調査について協力できればと思います、3年の実績を踏まえて農地利用最適化推進委員に応募しました。		
									団体推薦	名称							
										代表者・管理者氏名							
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
5	第10区	応募	古川 元祥	農業	49	男	S62.4 青森県立弘前実業高校商業科入学 H2.3 青森県立弘前実業高校商業科卒業 H4.4 農業に専従 H17.8 家族経営協定の締結 H23.3 認定農業者に認定	田 6,4ha りんご 3,2ha 無袋9割と有袋1割 米は酒米を中心に栽培し、 りんごは生協(生活クラブ)への出荷を 主としている	○	個人推薦					推薦を受ける者が見つからなく、引続きこれまでの経験を活かして推薦委員に従事したい。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							
6	第5区	応募	小山内 和好	農業	69	男	S45 東奥義塾高卒で農業に専従する S55 りんご販売のイベント参加(仙台、東京、大阪) H26.12 青森県りんごチャレンジャーで台湾派遣 H30.1 弘前市主催マレーシアりんご物産フェア参加 R1.6 青森県農業共済組代表幹事に選出される R2.8 弘前市農政課主催里親制度の認定される	りんご樹園地1,5ha(借地舎)経営 共同防災組合で在籍50年以上勤務 りんご加工品と生果の販売(東京ドーム、ビックサイト、インテックス大阪) H13.5 週刊文春に元サッカー選手の釜本茂氏の推薦で記載される R1.2 コロナの影響で全イベント中止、今は年2回のダイレクトメールでの営業	○	個人推薦					今般の農業情勢を見ると農業経営者の高齢化と担い手不足による農地の荒廃が目立つ事が気になります。かと言ってその土地を拱いて見ることしかできませんでした。今でも私を始め、70代、80代ちよっとすると90代位の方が畑で作業する姿も珍しくありません。それが現状です。急激な高齢化と後継者不足、この難題を乗り越えるに、少しでも、手伝いできればと思い応募した次第です。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
7	第3区	応募	伊藤 公正	農業	61	男	S50.4 弘前実業高校入学 53年卒業 S53 青森トヨペット入社 57年退社 S57.4 農業に専従 S63 JAつがる弘前青年部副部長 H2 JAつがる弘前青年部部長 H13.2 弘前市農業委員(現職) H29.4 農業委員会 会長職務代理者(現職)	りんご園300a 水稲800a リンゴ園は従業員5名と、水田は妻と長男と3人で経営しています。 りんごはJAつがる弘前、弘果、直売、お歳暮等、色々な販路で販売し、特に家庭用りんごは直売会で95%販売しています。米はJAつがる弘前に販売委託し少しは老人ホーム・保育園にも販売しています。	○	個人推薦					弘前のなかでも農地が多くあり、りんご、米等よい品物ができる地域で、これから担って行く人達に農地の最適化を推進する為にも、もう少しがんばりたい。	
									名称							
									代表者・管理者氏名							
									目的							
									構成員数							
									構成員たる資格							
									法人・団体の性格を明らかにする事項							
8	第3区・第4区	応募	山田 忠幸	無職	72	男	兼業農家に生まれ、高校までは農業の手伝いをしていましたが、神奈川県に就職してからは農業には、携わっておりません。	私は兼業農家に生まれ、育ちましたが、青森商業高校を卒業後は神奈川県に就職 定年後は、土木・建築の仕事をしていましたので農業関係の仕事は、高卒後は全くしたことはありません。		個人推薦				私が育った実家も現在は、田も畑も耕作しておらず、荒れ放題のままとなっています。後継者は、会社に勤めていて、耕作するつもりも無いようです。 弘前でも、そんな農家はたくさんあるだろうしどうしたら良いのか、判断に困っている家もあるはずです。 弘前市の推進委員のポスターを見たので役に立てればと考え、応募しました。		
									名称							
									代表者・管理者氏名							
									目的							
									構成員数							
									構成員たる資格							
									法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
9	第9区	応募	三上 長寿	農業	54	男	農地利用最適化推進委員(2期) 大貝営農組合長(H20.4~)	樹園地2ha	○	個人推薦					これまでの経験を活かし活動をしていきたい。	
										団体推薦	名称					
											代表者・管理者氏名					
											目的					
構成員数																
構成員たる資格																
法人・団体の性格を明らかにする事項																
10	第6区	応募	佐々木 潤	農業	44	男	H29.3.26 認定農業者に認定 農地利用最適化推進委員を2期つとめる	りんご畑を2.1ha栽培 りんごは無袋栽培、黄色りんごの導入による省力化	○	個人推薦					農地利用最適化推進委員を2期つとめた経験を活かし、今後も地域のために活躍して行きたいと思います。	
										団体推薦	名称					
											代表者・管理者氏名					
											目的					
構成員数																
構成員たる資格																
法人・団体の性格を明らかにする事項																

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
11	第6区	応募	米沢 昇司	農業	42	男	農地利用最適化推進委員 2期	田 045ha 樹園地 3ha	○	個人推薦					農地利用最適化推進委員2期の経験を活かして、3期目も頑張りたいと思っています。	
										団体推薦	名称					
											代表者・管理者氏名					
											目的					
構成員数																
構成員たる資格																
法人・団体の性格を明らかにする事項																
12	第6区	応募	三上 幸雄	農業	62	男	JAつがる弘前農協総代連絡協議会副会長(R1～3年まで) 農業委員3期	100a りんご園 JAつがる弘前最長期 有袋栽培専門		個人推薦					農業委員3期務め、次世代と交代し、推進委員としてサポートしたい。	
										団体推薦	名称					
											代表者・管理者氏名					
											目的					
構成員数																
構成員たる資格																
法人・団体の性格を明らかにする事項																

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
13	第8区	応募	山本 哲治	農業	52	男	東奥義塾卒業 H15 就農 現在、推進委員と農地活用支援隊と消防団員として活動	果樹 17反 水田 13反 家族3人	○	個人推薦					推進委員をしていて、その経験を活かし、今後も農地を守る活動をしていきたい。	
										名称						
										代表者・管理者氏名						
										目的						
										構成員数						
										構成員たる資格						
										法人・団体の性格を明らかにする事項						
14	第5区	応募	三上 恵一	無職	72	男	S24.2 新潟県中浦原郡村松町に生まれる S40.4 新潟県立村松高校に入学(普通科) S42.4 新潟県職員として入庁 S43.4 弘前大学農学部入学 S47.4 弘前大学農学部研究科入学 S48.4 茨城大学農学部(大学院修士課程)入学 S49.4 ㈱中三弘前店入社 H19.3 定年退職 退職後自宅の庭48㎡、旧苗床108,9㎡ 借農地142.8㎡で家庭菜園を始める 尚水田6289㎡ に関しては委託栽培を依頼し、現在に至る 尚家庭菜園では23種類の農作物を栽培している (S49.9 結婚し斎藤姓から三上姓に変更姓)	退職後家庭菜園を開始する 自宅の庭48㎡、旧苗床108.9㎡ 借地農地142㎡、合計298.9㎡、 23種類の野菜を作る 水田6289㎡は賃借権を設定し(H29.8.7)委託栽培を依頼し、現在に至る。 (農地法第3条の規定による許可)		個人推薦					家庭菜園を456㎡営む中、廻りの遊休地を見て何とかできないのかと思ったのが応募の動機です。 農地を(小規模農地、中規模農地、大規模農地)と分類すると問題となるのは小規模農地(自分から見た規模)と思われる。小規模農地には ①大量流通を前提とした市場システムにそぐわない ②品質の良い、野菜を作っている農地 ③苗床、小規模農地の畑が放置され、遊休化している農地(年に1回刈草し、後は放置) の2通りがあるが、問題にしたのは後者の遊休地である。 この遊休地を考えたい、私の周りには(退職者)家庭菜園をやりたいが農地がないということをよく聞く、それに対応する遊休地の貸し出しのシステム考えられないだろうか もし可能であれば、遊休地の検索→遊休地の活用→家庭菜園家(人)の輩出(パートナーシップ)の創出(農作物の栽培技術の伝承→助け合い)→家庭菜園家によるフリーマーケット創出→食育の拡大とつながっていくのではないだろうか 食の根底に農地におくことよって今日の課題でもある(フードバンク、食料問題、子供食堂、自給自足、食のクラウドファンディングetc)色々な問題にアプローチすることが可能ではないでしょうか。その問題を通してお互いにパートナーシップの醸成につなげていける、将来的には家庭菜園家の人がSDGsの行動がとれるようにと考えている	
										名称						
										代表者・管理者氏名						
										目的						
										構成員数						
										構成員たる資格						
										法人・団体の性格を明らかにする事項						

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
15	第5区	応募	山本 和範	農業	39	男	S57 土堂の農家に生まれる H10.4 弘前工業高等学校に入学(H13年卒) H14.1 神奈川県三浦市で農業研修(3か月) H14.4 青森県六戸町で農業研修(2ヶ月) H14.6 海外農業研修(米国2年制) H16.7 農業に専従	田 20ha ハウス 150坪×17棟 田んぼと施設野菜を組み合わせ、経営の安定化を計り、規模拡大を目標とする。	○	個人推薦					農業経営をしながら、地域の田畑を守りつつ、その地域がモデルになるような地区を目指したいです。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							
16	第10区	応募	澤田 忠市	農業	73	男	農業経営者協議会会長(認定農業者) 推進委員 6年 JA青色申告会 支部長 中弘もみすり組合長 法人H26設立	りんご 2ha 水田 15ha ライセンスセンター澤田農産(精米、加工) 代表取締役で作業受託を自分のを含めて、約20ha	○	個人推薦					推進委員6年やってみて、内容的にある程度わかっている		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
17	第2区	応募	齊藤 章	公立学校非常勤講師	69	男	S55.3 駒澤大学大学院修士課程修了 S58.4 青森県公立小学校教諭採用 H25.3 同上 定年退職 現在に至る	これまで20数年にわたり妻やその親族の休耕地、約1.5haの草刈をすることで維持管理している また妻名義の0.5haの畑に数種類の農作物及び花等を栽培し、妻と二人で家庭菜園的に営んでいる。 休耕地の草刈は全く非生産的な作業ではあるが周囲の田畑への悪影響や景観を保つためであり、今後も体力の続く限り維持管理に努めたい。		個人推薦					20年来、近隣の農地を見て、後継者不足によるものと思われる耕作放棄地の増加を目の当たりにしてきた。特に私が関係している農地周辺は市街地から数分の場所で、平地に田畑が広がる営農として利便性も極めて高い場所であると感じている。しかしながら前述のとおり休耕地が増え、なかには草刈り手もなく、すさんだ景観に拍車をかけている。 私も妻も父母の代まで農業を生業としており、こうした農業の現状に責任の一端を感じている。農業に関しては全くの素人であるが、今後、農業を取り巻く現状や未来の方向性について、見識を深め、余生を農業の発展維持に微力ながら貢献できないかと当該職に応募した。	
									団体推薦	名称						
										代表者・管理者氏名						
										目的						
										構成員数						
										構成員たる資格						
										法人・団体の性格を明らかにする事項						
18	第11区	応募	小田桐 武志	農業	49	男	S46.12 大沢の農家に生まれる S62.4 弘前工業高校に入学 H9.4 就農 H16.3 りんご基幹青年終了 H27.3 青森県りんご剪定士終了	田 0.7ha 樹園地 2.0ha 無袋8割有袋2割 家族と農業に専従 りんごは黄色りんごと葉とらず栽培による省力化をしている	○	個人推薦					私は農地利用最適化推進委員として農地の売買や貸借に関わってききました。 最近では農地を手放したい人がかなり増えていますが、自分の農地の場所がわからない人や、まったく管理せずに遊休農地になっている、等の問題がたくさんあります。このような農地を早めに、やる気のある農家に耕作してもらい遊休農地を地域から無くしていきたいと思ひ、応募しました。	
									団体推薦	名称						
										代表者・管理者氏名						
										目的						
										構成員数						
										構成員たる資格						
										法人・団体の性格を明らかにする事項						

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
19	第4区	応募	山形 弘晃	農業	53	男	S43 現在の農家に生まれる S61 弘前実業高校農業科卒業 S61.3 現在の農業に専従 H30.3 認定農業者に認定更新 小沢地区共防連副会長(R2より) 小沢地区生産連絡協議会副会長	樹園地 4.0ha りんご100% 田 0.2ha(現在は大豆) 家族4人で農業に専従 りんごは無袋栽培、葉とらず栽培で 黄色りんごの導入で、作業のバランス を考え、省力、効率のよい、わい化栽培 も園地の6割まで増している	○	個人推薦					推進委員を2期目に入っている現在、地域の農業者の高齢化により農地の流動化が増加しているように感じた。そのため、まだまだ推進委員として、地域のために協力して農地の最適化を推進していきたいと思い、応募いたしました。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							
20	第11区	推薦	白取 輝夫	農業	62	男	S52 東奥義塾高校卒業 R2.9.17 認定農業者認定 現在農地利用最適化推進委員	畑 2.85ha 無袋りんご10割 りんご無袋栽培 黄色りんご導入による省力化	○	個人推薦	棟方 健	70	男	農業	農地活用支援隊員の活動をいかして農地集積に取り組んでいるので推進委員としてさらに取り組みをひろげてきたい。		
											對馬 佐紀雄	74	男	農業			
											小笠原 悟	66	男	農業			
										団体推薦	名称						
											代表者・管理者氏名						
											目的						
											構成員数						
構成員たる資格																	
法人・団体の性格を明らかにする事項																	

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
21	第11区	推薦	對馬 一	農業	53	男	S42生まれ リンゴ農家(53歳) H16 第23期青森県りんご基幹青年修了 H21～H27 りんご協会乳井支会長 歴任 H30 第7期青森県りんご剪定士修了 H29 青森県農業経営士 R3 弘前市農業里親研修事業へ参加 恵まれた環境を次世代へ正しく集約したい	園地(畑) 2.9ha りんご 無袋7割と有袋3割 家族5人農業に専従で年間雇用は200人位である 品種構成は早生種10%、中生種20% 晩生種70% ふじ(有袋30% 無袋70%) 丸葉台樹を基本としているが、品質、収量が安定しているワイ化に力を入れている。さらに、気象災害に強く作業効率を上げる、機械化で新しい時代の取り組みへ挑戦している	○	個人推薦	棟方 健	70	男	農業	地元の若手のリンゴのホープであり先進的な技術の研鑽ももっていて注目されている 又地域活動にて十分寄与している みどり保全役員 集会所運営委員 りんご協会理事等 推進委員としては最適であると思います。		
											成田 毅	68	男	農業			
											工藤 浩一	57	男	農業			
										団体推薦	名称						法人・団体の性格を明らかにする事項
											代表者・管理者氏名						
											目的						
											構成員数						
構成員たる資格																	
法人・団体の性格を明らかにする事項																	
22	第2区	応募	奈良岡 伸康	農業	41	男	S54.11 福田の農家に生まれる H6.4 弘前実業高校に入学 H10 就農 H16 認定農業者に認定 H14年から中央地区農作業受託組合の作業従事者 H26より同法人の構成員となる H28より農地利用最適化推進委員を務める	畑(トマト) 35a // (ほうれん草) 50a // (枝豆) 80a	○	個人推薦				今までの推進委員としての経験を活かして、今後も地域のため、活動を進めていきたいと考えております。			
										団体推薦	名称					法人・団体の性格を明らかにする事項	
											代表者・管理者氏名						
											目的						
											構成員数						
構成員たる資格																	
法人・団体の性格を明らかにする事項																	

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
23	第7区	応募	葛西 康憲	農業	59	男	S37.7 弥生の農家に生まれる S56.4 青森県りんご試験場へ実習生として入所 S59.4～H21.5まで 青森県図書教育用品働勤務 H21.6 弥生の実家の農業(りんご)専従 R2.4～農地利用最適化推進委員	りんご園 1.5ha 無袋ふじ、王林を中心に栽培 今後は省力化を図り黄色品種を増やしたい	○	個人推薦					農地利用最適化推進委員として3年(1期)の経験を活かし今後とも地域農地を守っていきたくと考えています。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
法人・団体の性格を明らかにする事項																	
24	第14区	推薦	溝江 友貴	農業	40	男	S56.4 農家に生まれる H12.3 東奥義塾高校卒業 H12.4 東北福祉大学入学 H16.3 同校卒業 H17.6 認定農業者に認定 R3.3 家族経営協定締結	樹園地 3.0ha 無袋栽培9割、有袋1割のりんご栽培 黄色品種の導入で省力化。祖父、妻とともに農業に専従し、販売はりんご「みつまるくん」や「飛馬ふじ」を栽培し全量農協出荷	○	個人推薦				溝江友貴氏は農家の長男として誕生し、幼い頃から農業に慣れ親しんで育った。その後、東北福祉大学に進学。卒業後は家業の農業に従事し、りんご栽培技術を習得、平成17年6月、認定農業者の認定を受けた。令和3年3月には家族経営協定を締結するなど、自ら効率的かつ安定的な農業経営を目指し、家族と共に地域の農業構造の確立に努めている。 現在、当JAの組合員としてJAブランドりんごの「みつまるくん」をはじめ、「飛馬ふじ」を生産し、当JAの事業伸長と地域の農業の発展に貢献している。 今回の推薦にあたり、これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている溝江友貴氏が適任と考え、強く推薦する。			
											団体推薦	名称	相馬村農業協同組合				
												代表者・管理者氏名	代表理事組合長 大場 勉				
										目的		組合員の農業生産についての協業					
										構成員数		864人					
										構成員たる資格	農業者等で定款に定める者						
法人・団体の性格を明らかにする事項	定款の提出あり																

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
25	第14区	推薦	林崎 孝人	農業	47	男	S49.8 藤沢の農家に生まれる H2.4 柏木農業高校に入学(5年卒) H5.4 農林水産省落葉果樹研究所大学校入校 H7.4 農業に専従 H12 第22期基幹青年入構 H13.10 認定農業者に認定	樹園地 5.1ha、無袋栽培7割、有袋3割のりんご栽培 田 0.3a ライスロマンクラブ 両親、妻と長男とともに農業に専従 販売はりんご「みつまるくん」栽培で全量農協出荷	認定農業者	個人推薦					林崎孝人氏は農家の長男として誕生し、幼い頃から農業に慣れ親しんで育った。その後、農家の後継者として柏木農業高校に進学し基礎から学んだ。卒業後、家業の農業に従事しりんご栽培技術を高めるため、平成5年に農水省落葉果樹研修所大学校に入学、平成12年には第22期青森県りんご産業基幹青年研修を受講、高品質りんごの栽培技術を習得した。平成13年10月、認定農業者の認定を受け自ら効率的かつ安定的な農業経営のため経営改善を図り地域の農業構造の確立に努めている。現在、当JAの組合員としてJAブランドりんごの「みつまるくん」等を生産し、当JAの事業伸長と地域農業の発展に貢献している。今回の推薦にあたり、これまでの職歴・農業経験等からの地域の信任を得ている林崎孝人が適任と考え強く、推薦する	
											名称	相馬村農業協同組合				
											代表者・管理者氏名	代表理事組合長 大場 勉				
										目的	組合員の農業生産についての協業					
										構成員数	864人					
										構成員たる資格	農業者で定款に定める者					
										法人・団体の性格を明らかにする事項	別添定款のとおり					
26	第8区	推薦	小山内 勝彦	農業	55	男	S41.10 高杉の農家に生まれる S57.4 私立東奥義塾高等学校入学(60年卒) H19.4 就農 H23年度りんご病害虫マスター受講	樹園地 2.3ha ふじ6割、王林2割、世界一1割、その他1割。主に妻と2人での作業のため、無袋栽培、葉とらず栽培など省力化をしているが、今後は黄色りんごを導入して、さらに省力化したい。	○	個人推薦	兜森 弘義	60	男	農業	前回の推進委員の経験をいかして、さらに地域に貢献してほしい。	
											小山内 順一	69	男	農業		
											寺田 正三	62	男	農業		
										団体推薦	名称					
											代表者・管理者氏名					
											目的					
											構成員数					
										構成員たる資格						
										法人・団体の性格を明らかにする事項						

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募						
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業					
27	第4区	応募	佐々木 勉	農業	65	男	S30.12 樹木の農家に生まれる S46.4 東奥義塾に入学 S49.3 同上卒業 S49.4 農業に専従 H31.4 推進委員 つがる弘前農業協同組合総代	1ha 果樹園		個人推薦						地域の推進委員として貢献					
										個人推薦											
											名称				代表者・管理者氏名						目的
28	第3区	推薦	相馬 仁志	農業	54	男	S57 青森県立弘前実業高等学校入学 // 60 // 卒業 // 60 青森県立農業大学校 入学 // 62 // 卒業 // 62 4月就農	りんご専業 りんご畑 200a		個人推薦						現在、中山間組合、共同防除組織、出荷組合など大和沢町会役員としても、活躍している中間年代を代表する中心的存在です。大和沢地区においては、今後団塊の世代の方々が後継者不在となることから、農地流動化が喫緊の重要な課題となると考えます。各組織においても中心的な存在である“相馬仁志さん”が適任であると考え、地元の代表者として推薦させていただきます。					
										個人推薦											
											名称	一大地区鳥獣害被害対策協議会			代表者・管理者氏名			会長 齊藤 光秀			目的

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者					推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢			性別	職業
29	第3区	推薦	齋藤 匡一	農業	52	男	S60 青森県弘前実業高等学校入学 // 63 // 卒業 // 63.4 就農	りんご専業 りんご畑 200a 丸葉100% 人手不足解消のため、20年以上前から、葉とらず栽培に取り組み、現在は100%葉とらず栽培を行っている。	○	個人推薦					【本人応募理由】 推進委員として、地域の発展と、農地等の利用の最適化の推進にやりがいのある仕事と思い、応募します。そして、若手の人材の育成も一緒に進めていきたいと思っています。	
										団体推薦	名称	一野渡町会			【推薦理由】 一野渡・大和沢・狼ノ森の三町会での地域性を考え、後継者の比較的多い地区でありながら耕作不適地や中山間地を抱える等、優良園地でありながら後継者不在により今後農地流動化は避けて通れない等、様々な問題があります。今後避けることのできない諸問題を解決するために、地区の連携を図るために三町会の代表者として三氏(相馬仁志氏、齋藤匡一氏、對馬雅之氏)を推薦させていただきます。採用していただく事を切に要望いたします。	
											代表者・管理者氏名	一野渡町会長 齋藤 勝幸				
											目的	町会民の生活向上のため				
											構成員数	158				
											構成員たる資格	一野渡町会民				
											法人・団体の性格を明らかにする事項	町会規約の提出有				
30	第3区	推薦	對馬 雅之	農業	33	男	弘前市立第二中学校(H16) 有限会社ボセイデンに入社(H18) 有限会社ボセイデン退社 (H25) 農業 (H25)	リンゴ専業 リンゴ畑 150a 丸葉80% ワイ化20% 現在も改植進行中 リンゴ高品質と作業効率を高める事業とらずリンゴで省力化を目指す		個人推薦					狼ノ森地区においては、高齢化と後継者不足が急激に進んで来ています。その中であって、今現在、妻の実家へUターン就農し地元青年部活動にも積極的に参加し、給水組合や共同防除組織においてもオペレーターとしても活躍しています。町会においても若手として期待される人材です。明るく性格から、各組織の中においても、高齢者の方々からも有望視され、パイプ役として適任と考え、推薦させていただきます。	
											名称	狼ノ森町会				
											代表者・管理者氏名	狼ノ森町会長 松岡 勝則				
											目的	町会民の生活向上のため				
											構成員数	147				
											構成員たる資格	狼ノ森町会民				
											法人・団体の性格を明らかにする事項	町会規約の提出有				

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
31	第2区・第3区	応募	月永 幸夫	損害保険サービス業(R3.12.31まで)	64	男	S31.11 鯉ヶ沢町で国鉄職員の家庭に生まれる H6.3 弘前高校(通信)卒業 職歴 S49.11 航空自衛隊入隊 H22.11 // 定年退職 // 東京海上日動火災保険(株)入社 R3.12 // 雇用止め退職予定	特になし 妻の実家が五所川原市の農家		個人推薦					米の農協からの引き取り価格の大きな下落を知りました。妻の実家では、主として農業収入と年金で生計を立てていることから、これでは農業を退めなければならぬと嘆いておりました。世の中は、少子化、米離れ等で農業の担い手は減少し、今後増々休耕田等が増えるものと考えます。そして、日本人の生命を支えてきた農業が衰退していくのではないかと、とても心配になります。そのようなことから意欲ある農家への農地集積、農業の担い手の発掘、転職への呼びかけ等の必要性を強く感じることから、今回の活動に積極的に関わってみたいと思いました。国で推めている農地集積事業も地域では思うように進んでいません。農業従事者ではない目線で現地調査や施策改善意見を述べること等が今後の活動を推めいく上で大きなインパクト、成果につながるものと考えます。	
											名称					
											代表者・管理者氏名					
										団体推薦	目的					
											構成員数					
											構成員たる資格					
											法人・団体の性格を明らかにする事項					
32	第11区	推薦	工藤 貞光	農業	64	男	S31.11 石川の農家に生まれる S50.3 柏木農業高校卒業 H16.5~H20.4末まで石川地区支会連会長 H28まで4期 石川集落営農組合組合長 現在、石川地区中山間地直接支払い協定集落代表 現在、JA津軽みらい石川支店みらい会会長	田 0.34ha(JA津軽みらい減農薬米) 樹園地 2.0ha 100%無袋 米・りんごすべてJA津軽みらいで販売 りんごはJA津軽みらいを通じて、減農薬栽培として、グリーンコープ(本部福岡)に販売	○	個人推薦	工藤 秀之	56	男	農業	若い頃から地区のリーダーとして要職を務め深い知識と責任感で、農業の発展また、人材の育成に多大な貢献をしてきた。今後とも、ますます活躍が期待できる存在である。	
											工藤 博喜	65	男	農業		
											工藤 考司	53	男	農業		
										団体推薦	名称					
											代表者・管理者氏名					
											目的					
											構成員数					
構成員たる資格																
法人・団体の性格を明らかにする事項																

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募			
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業		
33	第13区	推薦	五十嵐 和広	農業	62	男	S34.2 富栄の農家に生まれる S49.4 弘前電波工業高校入学(52年卒) S52.4 共和ボルト弘前㈱入社(H11年退社) S55結婚し五代に H11退社後家業である農業に従事 H30年農地活用支援隊に委嘱される R1から農地利用最適化推進委員になる	りんご園 1haを経営 ふじ、王林、ジョナゴールド、他栽培 100% JA出荷		個人推薦						五十嵐和弘は農業に従事後りんご支会に入会し栽培技術を学び、また町会役員など積極的に協力し、農地利用最適化推進委員となり農業に誠意をもって取り組んでいることから五十嵐和広を推進委員に推薦します。		
										団体推薦	名称	五代町会						
											代表者・管理者氏名	木村 均						
											目的	町会の自治発展と会員相互の親睦を図るとともに住みよい地域づくりと住民の福祉向上に資すること						
											構成員数	246世帯						
											構成員たる資格	会費を納入して構成員となる						
											法人・団体の性格を明らかにする事項	規約の提出有り						
34	第13区	推薦	福士 章逸	農業	69	男	S26.11 弘前市五代の農家に生まれる。 S42.4 津軽高等学校に入学(同46年3月卒業) S46村上肥料店に入社(同54年3月退社) 退社後家業の農業を手伝う。 H4.4 弘前市職員に採用(同24年定年退職) H27.1 認定農業者に認定 H27.7 農地活用支援隊に委嘱される R1,4農地利用最適化推進委員に委嘱され、現在に至っている。	水稲3.8ha疎植栽培(0.7ha作業請負) 樹園地0.5ha 有袋4割 無袋6割 妻と雇用人(1人)で農業に従事 水稲は疎植栽培。土壌検査して肥料散布 りんごは9.5割JAに出荷。0.5割自家消費 耕地面積4.3ha 米(つがるロマン) りんご(ふじ、ジョナゴールド、金星他)	○	個人推薦					福士氏は農家に生まれ、農業を幼い時から見てきてその仕事に惚れ、昭和42年4月に農業高校である津軽高等学校(4年制)に入学、農業の基礎を学びました。卒業後、肥料・農薬等の村上商店に入社。肥料農薬等を学び、同54年退社後は家業の農業に従事しました。平成4年弘前市職員の傍ら農業を手伝い、定年退職後は平成27年認定農業者の認定も受け、さらには同年には農地活用支援隊の委嘱も受け、また令和元年に農地利用最適化推進委員にも委嘱されて経験豊かであることから再度、農地利用最適化推進委員に推薦致します。できることなら農業委員にも推薦いたします。 また、福士氏は当町会の会計も任せられ非常に信頼のある人だと確信しています。	○		
											団体推薦	名称	五代町会					
											代表者・管理者氏名	五代町会長 木村 均						
											目的	町会の自治発展と会員相互の親睦を図るとともに、住みよい地域作りと、住民の福祉向上に資すること。						
											構成員数	246世帯						
											構成員たる資格	町会費の納入をもって構成員となる						
											法人・団体の性格を明らかにする事項	規約の提出有り						

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
35	第9区	応募	鳴海 忠三郎	農業	56	男	S56.4 弘前電波工業高等学校(自動車科)S59卒 H2 第17期青森県りんご産業基幹青年2年間 H19 弘前市農業委員 H23.8 農業経営改善計画認定 H27.4 農業法人鬼沢共同防除組合 組合長	畑 2.3ha 販売は農協・市場・産直です	○	個人推薦					農業委員・推進委員として、5期、15年間過ごした経験を活かし地元農業者のため頑張りたいと思います。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
法人・団体の性格を明らかにする事項																	
36	第9区	応募	藤田 尚敬	農業	41	男	柏木農業高校卒 農林水産省 農業者大学校 32期生 第23期基幹青年 農地利用最適化推進委員	樹園地 4.8ha りんご、洋梨 田 0.6ha 営農組合 りんごは葉取らず栽培、黄色品種への切り替えを進めている最中で、省力化を図っています。 田は営農組合の方針に沿って管理しています。	○	個人推薦					3年間推進委員として活動してきました。今後も3年間の経験を活かした活動を継続していきたいと思応募します。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
法人・団体の性格を明らかにする事項																	

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者					推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢			性別	職業
37	第14区	推薦	嶋口 千速	農業	53	男	S43.1 相馬の農家に生まれる S58.4 弘前実業高校に入学(61年卒) S61.4 農業に専従 H8.6 第20期基幹青年入構 H12.9 認定農業者に認定(H29.4同会長) H22.2 農業委員 H23.1 稲作生産組合ライスロマンクラブ幹事 R2.4 相馬村猟友会副会長	樹園地 5.8ha、りんご葉採らず栽培による省力化 田 1.2ha。ライスロマンクラブ両親、妻と農業に専従 りんごはワイ化栽培が7割で反収増を実現 販売は全量農協出荷	○	個人推薦					嶋口千速氏は農家の長男として誕生し、幼い頃から農業に慣れ親しんで育った。その後、農家の後継者として弘前実業高校の農業科に進学し、農業を基礎から学んだ。卒業後、家業の農業に従事し、りんご栽培技術を高めるため、平成8年6月には第20期青森県りんご産業基幹青年研修を受講、ワイ化栽培の生産技術を習得した。平成12年9月、認定農業者の認定を受け、自ら効率的かつ安定的な農業経営のため経営改善を図り、地域の農業構造の確立に努めている。平成22年2月、弘前市農業委員に就任し、農地集積や耕作放棄地の解消等、農業委員会業務に尽力している。現在、当JAの組合員としてJAブランドりんごの『飛馬ふじ』等を生産し入庫している。今回の推薦にあたり、これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている嶋口千速氏が適任と考え、強く推薦する。	○
									名称	相馬村農業協同組合						
									代表者・管理者氏名	代表理事組合長 大場 勉						
									目的	組合員の農業生産についての協業						
									構成員数	864人						
									構成員たる資格	農業者で定款に定める者						
									法人・団体の性格を明らかにする事項	定款・規約の提出有り						
38	第2区	応募	舘田 仁	農業	67	男	S29.4 大久保の農家に生まれる S46.4 弘前実業高校入学48年卒 S48.4 ひろさき損保入社 S50.4 津軽クボタ入社 H17.6 青森クボタ退社(社名変更) H17.7 家業に従事 1.8ha(水田)(りんご30a)	H20 借田んぼ拡大5ha H28 認定農業者に認定 R3 現耕作10ha 耕作面積増やす意志有り 家族、従業員の助けで営農しております。 R4は若干の増作有り	○	個人推薦					農業振興のため、農地増を希望しているため。	
									名称							
									代表者・管理者氏名							
									目的							
									構成員数							
									構成員たる資格							
									法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
39	第1区	応募	新屋 肇	農業	67	男	S47.3 青森県立柏木農業高校卒業 S47.10 弘前市農業協同組合入組 H20.3 JAつがる弘前退職 H20.4 農業従事 H20.5 (農)ほりこしファーム役員 H28.4 農地利用最適化推進委員	水田 1.5ha 樹園地 0.45ha(りんご) 〃 0.05ha(洋なし) 経営は妻と2人で耕作		個人推薦					地域の農業後継者が最も少ない地域なので地元農業法人及び認定農業者と話し合いを持ち、耕作放棄地を出さないように活動をしたいと思います。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							
40	第1区	推薦	阿保 直治	農業	67	男	S29.2 門外の農家に生まれる S44.4 弘前工業高校に入学(S47卒) S47.4 公務員として国の機関に就職(H30.3まで46年間勤務) H30.4 農業に従事	田 2.0ha 農地中間管理機構に貸付け 樹園地 0.53ha りんご栽培 有袋・無袋の比率は、約半々。 今後、省力化を図るため、黄色りんごを増やしたい。		個人推薦	佐藤 修司	65	男	農業	長年、勤人であるため、地域内のふれあいもなく、退職後農業に従事することになったので地域の農業を活性化したい。		
											新屋 肇	67	男	農業			
											奥元 勝義	72	男	農業			
										団体推薦	名称						
											代表者・管理者氏名						
											目的						
											構成員数						
構成員たる資格																	
法人・団体の性格を明らかにする事項																	

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
41	第4区	応募	伊藤 正美	農業および建設業	70	男	S42.3 弘前市立第四中学校卒業 S43.3 青森県立弘前高等技術専門学校卒業 S43.4 個人事業主(建設業) H10～(株)イトー建設創業 H19～ 就農	畑地(りんご、栗) 140a 水田 20a	○	個人推薦					近年、農地の遊休化が目立ってまいりました。 一方では農地が欲しい農家に農地が行き渡っていないのが現状です。この状態をなんとか改善するべく、応募をいたしました。 また、これまでの経験を活かして地域の遊休農地解消のために努めてまいります。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
法人・団体の性格を明らかにする事項																	
42	第4区	推薦	林 徳昭	農業	59	男	S52.4 弘前実業高等学校 農業科に入学(S55.3卒業) 卒業後農業に専従 H28.4～農地利用最適化推進委員 H30.1.16 家族経営協定締結 R3.3 認定農業者に認定	田 0.3ha 樹園地 3.4ha ジョナゴールド以外無袋栽培 ふじは葉をとらず、省力化している 今後全品種無袋栽培を目指す	○	個人推薦	進藤 司	65	男	農業	清水地区(下湯口)はほとんどがりんご園地です。これからも放任園、粗放園が出ないようにしていきたい。		
											清野 裕考	60	男	農業			
											清野 裕暁	46	男	農業			
										団体推薦	名称						
											代表者・管理者氏名						
											目的						
構成員数																	
構成員たる資格																	
法人・団体の性格を明らかにする事項																	

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
43	第4区	応募	成田 善藏	農業	61	男	S50.4 県立弘前実業高校農業科入学 S53.4 弘前大学農学部入学 H13.9 父親が亡くなり会社員をやめ農業に従事する。 H25 畑の約半分20aをわい化栽培にする	畑 43a(内 丸葉23a、わい化20a) 70%→ふじ無袋栽培 30%→トキ、弘前ふじ、ジョナゴールド、王林、シナノスイート無袋栽培 りんごはJAつがる弘前農協に全量出荷	○	個人推薦					私は農地が少なく、拡充を考えています。しかし農地情報は遠距離の所が多く、近隣の情報が少ないのが現状です。近隣の放置圃の情報を集め、私同様農地拡充を考えている人達の役に立ちたいと思い応募しました。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							
44	第7区	応募	笹 淳一	農業	57	男	現推進委員 S58弘前実業農業科卒業 時苗町会現監事	田 2.3ha 畑 3.5ha 妻、長男の3人で経営 りんごはオール無袋栽培 雇用は40人ほど(年間)	○	個人推薦				地域の農地を守り遊休農地発生防止に務める			
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
45	第7区	応募	高谷 英治	農業	52	男	S63 弘前東工業高校卒業 S63.3 陸上自衛隊弘前入隊 H19 陸上自衛隊依願退職 H19.8から農業に専従 H22 認定農業者に認定	りんご園 1.9ha無袋りんご7割有袋3割 母、妻と3人で農業に専従	○	個人推薦					6年間農地利用最適化推進委員をやっ てきて、遊休農地等の発生防止、解消 に務めてきました。 これからも、地域の農地の集約化や遊 休農地発生防止・解消に務めて行きた いと思います。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							
46	第2区	応募	石田 嘉人	農業	53	男	S61.4 青森県農業大学校に入学(63年3月卒) S63.4 JAつがる弘前入組 H12.4 就農 H25 弘前マイスターに認定 H26.2 農業経営士に認定 H29.9 認定農業者に認定 H29.12 あおもり土づくりの匠に認定	畑 2ha 内 露地野菜1.3ha 施設(ハウス)0.7ha トマトは減農薬・減化学肥料栽培	○	個人推薦				今まで推進委員として活動し、ひき続き活動したいと思い応募いたしました。			
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
47	第10区	応募	石戸谷 則睦	農業	58	男	S38.6 弘前市小友に生誕(家業は農家) S54.4 五所川原工業高校電気科へ入学 S57.3 五所川原工業高校電気科を卒業 S57.4 日鐵電設工業(株) 入社 H16.6 ㈱東大無線 退職 H16.7 農業に従事 H28.4 農地利用最適化推進委員に選任。現在に至る。	樹園地 1.05ha 無袋りんご(園地の全て) 水田 0.39ha 農地中間管理機構へ貸し出し 畑 0.08ha 保全管理地 H16.7から農業に従事 りんごは、赤色りんごから黄色りんごへの品種移行と、葉取らず無袋りんご生産及び着色系ふじ導入による省力化に取り組んでいます。		個人推薦					私は、農地利用最適化推進委員として3年間活動して来ました。担い手への農地利用の集積・集約化のために、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進の意義・重要性を地域の皆様方に伝える努力が必要と考えて活動してきました。このことは、継続して行っていく必要があると考えています。 私が担当している地区においては、農業後継者が比較的多いですが、全体を見ると、農業生産者の減少が進み合わせて高齢化するなど、農地の継続活用を疎外する課題が顕著になっています。これらの問題への対策として、集落営農の組織化した団体及び法人化した団体、さらに新規参入の個人に農地利用を働きかける取り組みを、推進していきたい。 これまでの経験をベースに不足している点については改善を行い、継続して農地利用最適化推進委員の活動を行う考えから応募致します。	
									名称							
									代表者・管理者氏名							
									目的							
									構成員数							
									構成員たる資格							
									法人・団体の性格を明らかにする事項							
48	第1区	応募	佐藤 修司	農業	65	男	S50.3 弘前実業農業科卒業 " " 就農(自宅) H22.5 農事組合法人ほりこしファーム代表理事 JAつがる弘前農業協同組合集落営農組織連絡協議会々長 H28.4より 農地利用最適化推進委員等	田 15ha 東部RC、西加工所、減農業 20a (内ビニールハウス200坪)で野菜生産 8ha 直播行っている 秋耕起(わらすき込み)ワラロール等行いもやさない様になっている 地域の農家にわらロール販売している	○	個人推薦					今後の農業地域農地を健全に守って行きたい 出し手と担い手の間に不安の無い様につとめて行きたい 組織をさらに充実させ年間雇用のできる農業を確立させたい。	○
									名称							
									代表者・管理者氏名							
									目的							
									構成員数							
									構成員たる資格							
									法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
49	第5区	応募	藤田 一春	農業	54	男	S42.4 大川の農家に生まれる S59.4 弘前工業高校入学(S61年卒) H14.4 農業に専従 H22.12 認定農業者に認定	田 14ha 畑(りんご)0.2ha 水稲主体型の経営であり、疎植栽培、ブール育苗等に取り組み省力化の栽培。	○	個人推薦					地域の農業、農地保全活動に貢献したいと思った為。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							
50	第8区	応募	仲野 浩二	会社役員	54	男	S41.11 高杉の農家に生まれる S57.4 東奥義塾高等学校入学(S60卒) S60.4 就農	樹園地 9ha 無袋りんご9割と有袋栽培1割 株式会社ナカムラの役員としてりんご作業に専従		個人推薦				2期6年農地利用最適化推進委員として活動してまいりましたが、ここ2年新型コロナウイルスの影響もあり、満足な活動も行えず、何かやり残した事があるような気持があり、今一度新たな気持で活動をしたいと思い自ら応募したいと思います。			
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
51	第3区	応募	生田 慶多	農業	38	男	2005.3 弘前大学 農学生命科学部卒 2005.4 就農 JAつがる弘前総代 弘前市消防団千年第三分団 青年農業士などとして活動	樹園地 4.6ha	○	個人推薦					地元農地の受け渡しをスムーズにするお手伝いをしていきたい。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							
52	第5区	応募	三浦 裕行	農業	47	男	S48.3 中崎の農家に生まれる S61.4 柏木農業高校に入学 S63.4 青森県営農大学校入学 H2.4 農業に専従 H11.12 認定農業者に認定 H14.2 青年農業士に認定 H30.2 指導農業士に認定	水稻 80ha にんにく 2ha R2.2 榎ミウラファーム津軽を設立、代表取締役就任 最新の栽培技術を取り入れ、省力化をはかり、良質生産物、規模拡大に繋がる様に努力をしている。	○	個人推薦					推進委員として2期の経験を活かし地元の農業者の利益向上のために、また、頑張りたい。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者					推薦をした者				推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募			
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名			年齢	性別	職業
53	第12区	推薦	山下 和幸	農業	56	男	S40.10 如来瀬の農家に生まれる S55.4 藤崎園芸高校に入学(58卒) H18 農業に専従 H26.12 認定農業者に認定	田 1.0ha普通栽培米 樹園地 2.3ha無袋りんご8割有袋2割 農家の長男として農業に専従 米は普通栽培米 7割精米所、3割個人販売 りんごは無袋栽培、葉とらず栽培による省力化	○	個人推薦	三上 悦治	69	男	農業	地域のリーダーである	
											佐藤 則男	62	男	農業		
											對馬 健三	65	男	農業		
										団体推薦	名称					
											代表者・管理者氏名					
											目的					
											構成員数					
構成員たる資格																
法人・団体の性格を明らかにする事項																
54	第12区	推薦	田沢 至	農業	57	男	39.1.2 相馬村に生まれる 54.4.1 東奥義塾高等学校入学 H6 農業に専従 H15.1 認定農業者に認定	田 0.8ha 畑 1.5ha	○	個人推薦	三上 悦治	69	男	農業	支援隊発足当時より活躍	
											佐藤 則男	62	男	農業		
											對馬 健三	65	男	農業		
										団体推薦	名称					
											代表者・管理者氏名					
											目的					
											構成員数					
構成員たる資格																
法人・団体の性格を明らかにする事項																

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募		
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業	
55	第5区・第8区	応募	藤田 広仁	農業	55	男	S41.1 町田の農家に生まれる H21.5 父親の下で就農 H24.5 家族経営協定の締結 R1.12 認定農業者に認定	田 4.0ha 主食・飼料用米栽培 畑 0.1ha 自家用野菜 樹園地 0.2ha 無袋りんご8割と有袋2割 畑において来年(R4)以降、園芸作物(ピーマン)を作付出荷予定。また、りんごは弘前市の補助事業を利用し黄色種の改植をすることにより省力化に務めるとともに、効率化を図るため昨年、試験的にワイ化栽培で植付け栽培中	○	個人推薦					これまで2期6年にわたる農地利用最適化推進委員の経験を活かし、今後も農地等の利用の最適化の推進に努め、微力ながら農業委員会の一翼を担うことができればと思います。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							
56	第2区	応募	佐藤 昭範	農業	60	男	S36.3 津賀野の農家に生まれる S53.3 弘前工業高等学校を卒業 H23 農業専従 H24 認定農家に認定	田 3.5ha 減農薬栽培米 樹園地 0.7ha 無袋りんご りんごは無袋栽培の導入による省力化	○	個人推薦					自分のこれまでの経験を活かし、農地利用の最適化の為、尽力していきたいと思っています。		
											団体推薦	名称					
												代表者・管理者氏名					
										目的							
										構成員数							
										構成員たる資格							
										法人・団体の性格を明らかにする事項							

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
57	第2区	応募	白戸 信昭	無職	78	男	S17.12 光田寺村農家に生まれる S33.4 県立弘前高校入学(S36卒業) S38.4 中央大学商学部入学(S42卒業) S42.4 株式会社青森銀行入社(H10.3定年退職) 青森銀行県病出張所所長、青森銀行弘前支店副支店長、田園町会会長、福村小学校評議員、岩木川漁業協同組合理事、弘前高校36年卒業同窓会幹事。	定年退職後、15年位、りんご農家を手伝いアルバイトをしてきました。農家数にして10ヶ所位、その中には大小規模もあり農作業もそれぞれ違いもありましたし、勉強になりました。 ひろさき農業総合支援協議会主催の初心者向けりんご研修会に参加し、農作業の基本を勉強しました。 農作業の手伝い研修会のなかで農家の実状を知った次第です。手伝いの中、研修の中で参加者の中に就農をしたいと頑張っている若い人もいました。		個人推薦					津軽圏特に弘前市は一次産業である農業の生産額、収入額が他産業に及ばず影響が大きく、農業の維持発展なくしては、弘前市の経済発展は成り立たないと言っても過言ではないと考える。 農業従事者の高齢化が進む中農業の後継者が年々減っている状況、又後継者があっても嫁に来てくれる人がいなくて独身の後継者が増えている、特にりんご農家にその傾向が強い。りんご農家は特に忙しくりんご農家の人でさえも娘をりんご農家には嫁にやるなど言われている現状を打破するには、生計が成り立ち、魅力のある農業に変えていかなければならない。 農業を辞める人、耕作面積を縮小する人、農地を売却したい人、りんごの木を伐採せず耕作放棄する人、就農を希望する人がおり、それぞれ対策を講じなければならぬ。各関係者と一緒に現在置かれている課題に取り組みたいと応募しました。	○
58	第5区	応募	住吉 佑太	農業(りんご)	29	男	H5.3 弘前市三世寺の農家に生まれる。 H20.4 弘前工業高校に入学(H23卒) H23.4 東京で電気工事会社就職 H28.12 父の体調不良のため、退職、青森県へ、 H29.4 就農 H30.4 三世寺りんご共防に入団 R2.7 りんご産業基幹青年32期にて研修(R2.7から2年間)	田 0.3ha 農業委員会で手続し知人に貸し出し。 樹園地(りんご) 約1.0ha 無袋りんご6割、有袋りんご4割 収量の95%が赤いりんご。 剪定や有袋りんごを増やしたことにより、先代の父が経営していた頃より品質が向上し収入アップに成功。現在新植でわい化樹を約150本程植え、収量増加と作業効率向上を図っています。		個人推薦					私が応募した理由は2つあります。 1つ目は、隣接するりんご園が放任園で大変な被害にあった経験があるためです。私が就農して5年間ですが、それより前から放任状態だった家族から聞いていました。実際にその園地でりんごの管理をやってきましたが、りんごは売り物になるような状態ではなく、樹にも病気がつき、枯死し、30年生の樹を20本程伐根することになる程でした。とてもやるせない気持ちでした。 2つ目はりんご産業基幹青年と地域のりんご支部に入ったことにより、近い年代の仲間ができて、村の人たちだけでなく、仲間内にも農地の情報を共有できると思ったからです。私自身もこれから農地を増やしたいと思いい、実際に探しているところです。簡単ではありますが、以上2点が応募した大きな理由です。	○

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別		
59	第8区	応募	蒔苗 郁生	農業	40	男	1997 弘前高校通信教育 入学(1999卒) 2010 実家の農業を継ぎ、農業に専従 第29期 基幹青年(2年間)	樹園地 1.6ha無袋8割有袋2割 母と妻と農業に専従 黄色りんごの導入と、着色系ふじの導入による省力化	○	個人推薦				支援隊の活動を通じて、農業委員会の仕事にふれ興味を持ちました。特に遊休農地の解消することに貢献したい。	
										団体推薦	名称				
											代表者・管理者氏名				
											目的				
											構成員数				
											構成員たる資格				
										法人・団体の性格を明らかにする事項					
60	第12区	応募	前田 琢臣	農業	35	男	H28 嶺山本米菜園で研修(2年) H29 青年給付金をもらい、農業を始める H31 推進委員を始める。	ビニールハウス 2.9a 野菜 田 5.8a 米、大豆 米は直播栽培 ビニールハウスは赤しそ、ホーレン草栽培	○	個人推薦			新規就農者として、妻と2人で農業を始め5年目になりました。 水稲の方は、農事組合法人はなわの役員として法人の発展、面積拡大させる為に頑張っています。そのために農業や農地の勉強、地域の発展の為に応募しました。		
										団体推薦	名称				
											代表者・管理者氏名				
											目的				
											構成員数				
											構成員たる資格				
										法人・団体の性格を明らかにする事項					

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者					推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募			
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢			性別	職業	
61	全域	応募	佐藤 隆志	農業	47	男	2021.3.30 合同会社戸澤農場入社	戸澤農場で米、麦の農作業 精米、米の配送、配達	○	個人推薦					農業に前から興味があり、戸澤農場に就職し農業の働きがいを知り、地域貢献の為応募しました。		
										団体推薦	名称						
											代表者・管理者氏名						
											目的						
構成員数																	
構成員たる資格																	
法人・団体の性格を明らかにする事項																	
62	第9区	応募	工藤 堅	農業	50	男	H元.3 弘前実業高校卒業 同年4月 就農 H24.3 認定農業者に認定 H28.4から農地利用最適化推進委員	果樹 4.9ha 畑 0.3ha 田 1ha	○	個人推薦					これまでの中山間の役員として、活動してきたため地域の事情にも、明るくという自負もあり、6年間の推進委員の活動を活かし、引き続き地区の利用の最適化を推進するため、推進委員として、継続していきたい		
										団体推薦	名称						
											代表者・管理者氏名						
											目的						
構成員数																	
構成員たる資格																	
法人・団体の性格を明らかにする事項																	

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
63	第9区	応募	工藤 孝生	農業	57	男	H5 就農 H28.4月から農地利用最適化推進委員	果樹園:3.2ha 田:約1.0ha		個人推薦					6年間の活動の経験を活かし、引き続き、農地利用最適化推進委員として、地元の農業を守るために活動していきたい。	
										団体推薦	名称					
											代表者・管理者氏名					
											目的					
構成員数																
構成員たる資格																
法人・団体の性格を明らかにする事項																
64	第5区	応募	小山内 由紀子	農業	66	女	S29.12 岩木町新岡の農家に生まれる S45 白銀ドレスメーカー、弘前高校通信制に入学(49年卒業) S53.3 中崎の農家に嫁ぎ現在に至る	りんご園 1.3ha りんごは無袋栽培 JA、弘果、出張対面販売 人出不足のため黄色りんごを増やし、省力化しています。		個人推薦					理由としては、隣(となり)近所の園地で高齢化のため、栽培しなくなる人が多数いるので、少しでも、役に立つことがあればと思い応募しました。	
										団体推薦	名称					
											代表者・管理者氏名					
											目的					
構成員数																
構成員たる資格																
法人・団体の性格を明らかにする事項																

弘前市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況 最終公表

No.	推薦・応募する区域	推薦・応募	被推薦者・応募者						推薦をした者					推薦・応募理由	農業委員への推薦・応募	
			氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況(又は従事事業等、農業との関連)	認定農業者	推薦区分	氏名	年齢	性別			職業
65	第2区	応募	世永 正人	農業	42	男	1997 青森県立髭ヶ沢高等学校卒業 1997 青森県農業大学校入学 2003 同卒業 2003 ヤンマー農機販売就職 2015 就農→新規就農者(有)グリーンファーム西目屋代表 2020 認定農業者に認定	田 16ha 飼料米、酒米、減農薬栽培 畑 2ha→にんにく栽培 2ha→大豆栽培 米・大豆・にんにくの減農薬栽培に取り組みなるべく空いた時間を作らない様、地元雇用アルバイトの方と地域貢献を目指して取り組んでいます。	○	個人推薦					耕作放棄地の集約等、地域環境保全に取り組んでいきたい。積極的な農地等の利用をすることで皆が喜び、農業を目指す若者等の見本になれる様、がんばる次第です。	
										団体推薦	名称					
										代表者・管理者氏名						
										目的						
										構成員数						
										構成員たる資格						
										法人・団体の性格を明らかにする事項						